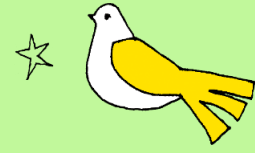




子どもがいじめなどの暴力から  
自分を守るための人権教育プログラム



新1・2年生のための

# CAP

## ワークショップ

CAPとは子どもを取り巻く暴力から自分で自分の身を守るためのプログラムです。大切な3つの権利（安心・自信・自由）について学び、その権利が様々な暴力によって奪われそうになった時、何ができるかを子どもと一緒に考えていきます。ロールプレイの劇を交えながらの楽しいプログラムです。

5月21日 土 10:00~12:00

去年のワーク



子どもへの暴力は

いじめ

虐待

痴漢

誘拐

などがあります。

### 子どもワーク

生きるために必要な3つの権利  
（安心・自信・自由）  
セルフディフェンスなど

小学校1.2年生 20名 交流室3・4

子どもさんが参加される場合は必ず保護者  
（おとなワークショップ）の参加をおねがいします。

### おとなワーク

子どもに関わる大人の方  
（保護者、祖父母、地域で子ども  
の見守りをされている方等）

30名 交流室1A・B

・子どもワークで実施するロールプレイや  
子どもへの対応などをお話します。

大人の方  
だけの参加も  
大歓迎！！

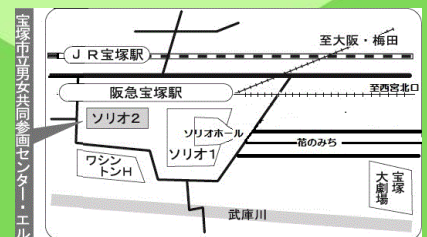
- 持ち物：お茶又はお水（お子さまの水分補給用）
- 場 所：宝塚市立男女共同参画センター
- 講 師：NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西スタッフ

- 参加費：無 料
- 保 育：10人（1歳～就学前まで）  
無料・要予約

主催  
お申込

宝塚市立男女共同参画センター・エル  
4/4（月）～窓口、TEL、センターHPより受付開始  
TEL：0797-86-4006

指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西  
宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階 <https://www.takarazuka-ell.jp/>  
（駐車場はありませんので、公共交通機関でおこください）





## 子どもCAPワークショップでは

寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやり取り）を交えながら、以下の事をお伝えします。

### 大切な3つの権利

安心

自信

自由

NO  
いや

GO  
逃げる

TELL  
相談する

いじめなどの暴力によって権利が奪われた時に子どもが出来る事



上記の内容を通し、子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを子どもと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身に付けます。従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。子ども達に自分の大切さを教え、一人ひとりが持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



## 大人ワークショップでは

子どものいじめ／虐待を取り巻く特有の問題について、子どもをエンパワーすることの重要性、子どもを援助しようとする際に役立つ技術などをお話します。子どもワークで実施するロールプレイも実演します。



## CAPの歴史

- 1978年 アメリカ・オハイオ州コロンバスの強姦救援センターから誕生
- 1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAPスペシャリスト）養成講座が開催される。
- 2018年～ 宝塚市内全ての小学校3年生又は4年生を対象にCAPを実施

## センターでは新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインに沿って開催します。

- 当日体調の悪い方、体温が37.5℃以上ある方はご参加いただけません。
- マスクの着用をお願いします。（小さなお子様は除く）
- 利用時は、適宜手洗い・手指のアルコール消毒にご協力ください。
- 講座中に換気の時間を設けます。

### 感染予防対策実施中



主催/場所 宝塚市立男女共同参画センター・エル  
お申込

TEL:0797-86-4006

4/4 (月)～受付 センターHPからもお申込可能です♪

※申込にあたってお預かりする個人情報は本講座以外の目的で使用することはありません。



センターHP

